

# 新継続とは？



今回はデータ部を飛び出し、TRC仕入部の新継続担当者にインタビューしてみたいと思います！  
さっそくですが…ズバリ、「新継続」とはなんですか？

全集、シリーズ、白書など継続して刊行される図書を、漏れなくお届けする図書館向けの定期購読システムのことです。



仕入部とは？  
主に新刊・既刊書籍の情報収集、発注と在庫管理を行っている部署

利用するとどんなメリットがあるんですか？

新継続は全集・シリーズ典拠ファイルで管理していますので、途中でタイトルや出版者が変わっても確実にお届けできます。

中面左ページ「役割 その1」のような場合ですね！

また、長期間にわたって刊行される全集など★を漏れなくお届けできる点も大きなメリットの一つです。

★たとえば…

- ・筑摩書房刊の「ミシェル・フーコー講義集成」→ 2017年刊の後、2023年に続巻刊行
- ・土曜美術社出版販売刊の「<新>詩論・エッセイ文庫」  
→ 2006年に一度完結した後、2020年に刊行再開

いずれも、新継続をご利用いただければ続巻が刊行され次第自動でお届けしますので、都度発注する手間がかかりません！

定期的に刊行され、  
予算組しやすい白書  
がおすすめです！

なるほど、続巻の刊行情報を逐一見張っている必要がないのは助かりますね！  
新継続を利用するにはどうしたらいいんですか？

お申し込みは  
一度だけでOK！  
取扱いタイトルは  
全部で1800！

TOOLiより、タイトル単位でお申し込みいただけます。詳しくは『週刊新刊全点案内』同封の『新継続全点案内』（毎年6月発行）または『新継続案内』（毎月第3週発行）をご覧ください。

以上、新継続についてお伝えしました。  
とっても便利な新継続、この機会にぜひご利用  
ご検討ください！



お問い合わせは  
お客さま係まで  
☎0120-118491

# もっと！

2024.01.16 Vol.09

# TRC MARCpedia

## 全集・シリーズ典拠ファイルの役割

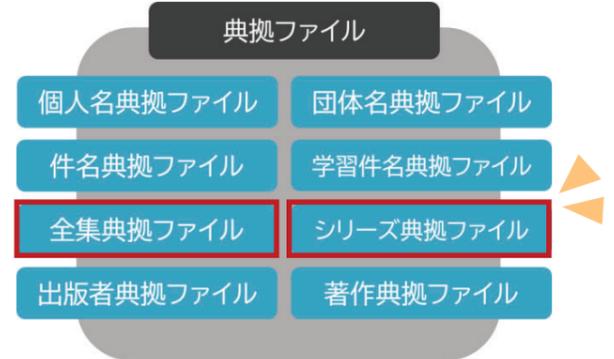


Vol.05・06では個人名典拠ファイルについて、Vol.07・08では件名典拠ファイルと学習件名典拠ファイルについてご紹介しました。  
今回は全集典拠ファイルとシリーズ典拠ファイルの役割についてご説明します。  
また、それらを利用した物流システム「新継続」についてもご紹介します！

1冊ずつの図書のデータベース



リンク



### 典拠ファイルって？

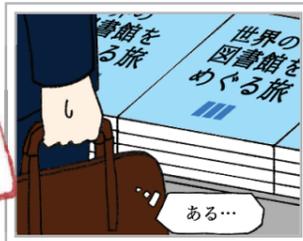
著者や被伝者としてあらわれた個人名・団体名や、出版者、件名など、検索の際に重要なキーとなる項目を管理し、検索に役立てるためのデータベースのことです。  
1冊ずつの図書のデータベースであるMARCとリンクすることで、より高度な検索ができるようになります。



データ部より

番外編

～仕入部あるある～  
品切と言われた書籍を  
本屋で見かけたときは  
落ち込みます



### 《編集後記》

普段あまり意識することはないかもしれませんが、改題や出版者変更の際に力を発揮する全集・シリーズ典拠ファイル。検索にお役立ていただきましたら幸いです。(ほ)

もっと！TRC MARCpedia Vol.09

2024年1月16日発行

制作：株式会社図書館流通センターデータ部

〒112-8632 東京都文京区大塚3丁目1番1号

Tel:03(3943)2229

株式会社  
TRC図書館流通センター

# 全集・シリーズ 典拠ファイルの役割

◎ TRC MARCpedia のバックナンバーのご案内  
 TOOLi>お知らせ>MARC・各種データ  
 ・TRC MARC 入門ガイド「TRC MARCpedia」  
 ・TRC MARC 実践ガイド「もっと！TRC MARCpedia」

## 全集？シリーズ？TRCでの考え方

出版物のなかには、共通したタイトルを付けて複数冊刊行されるものがあります。これらをまとめるために、「全集」あるいは「シリーズ」として記録しています。「全集」とするか「シリーズ」とするかは、図書づくり(情報源での表示のされ方)を見て、また図書館での利用のされ方も考慮して、総合的に判断しています。

「全集」  
 個人の著作集、続き物の物語、一つのテーマについて体系的に編纂されているものなどは、共通するタイトルを「本タイトル」とし、全集として扱います。各巻ごとの分類であちこちの書架に散らばるより、一箇所に配架される方が利用しやすいという考えからです。

「シリーズ」  
 ひとつくりの共通する名前が付いていても、一冊ずつ独立していると考えられるものは、シリーズとして扱います。一冊ずつのタイトルを「本タイトル」とし、共通する名前を「シリーズ名」としています。例)「ちくま文庫」「岩波ジュニア新書」など

## 役割 その1 タイトルや出版者が変わる全集・シリーズをまとめて管理！

※例示は架空のものです。  
 (実際のTRCの典拠IDは15桁です。)

**Case1** 「ぶーすけ年鑑」の2023年版が刊行されました。タイトルが「ぶーすけYEAR BOOK」に変わったみたい…

→ タイトルが変わったけれど同じ全集の続きであることが明らかな場合、同じ全集典拠ファイルでまとめて管理します！

**Case2** 「ぶーすけYEAR BOOK」の2024年版が刊行されました。出版者が「ぶーすけ協会」から「TRC出版」に変わったみたい…

→ 出版者が変わったけれど同じ全集の続きであることが明らかな場合、同じ全集典拠ファイルでまとめて管理します！

**Case3** 「ぶーすけ文庫」の新刊が刊行されました。出版者が「ぶーすけ出版」から「Boosukeパブリッシング」に名称を変更して、シリーズ名も「ぶーすけ文庫」から「Boosuke文庫」に表記が変わったみたい…

→ シリーズ名の表記や出版者名が変わっても、同じシリーズは同じシリーズ典拠ファイルでまとめて管理します！

**【全集典拠ファイル】**  
 典拠 ID: 70123-0000  
 漢字形: ぶーすけ年鑑  
 出版者: ぶーすけ協会

まとめる  
||  
典拠 ID の先頭が  
共通になります！

**Case1**  
 典拠 ID: 70123-0001  
 漢字形: ぶーすけYEAR BOOK  
 出版者: ぶーすけ協会  
 備考: 「ぶーすけ年鑑」の改題,  
巻次を継承\*

**Case2**  
 典拠 ID: 70123-0002  
 漢字形: ぶーすけYEAR BOOK  
 出版者: TRC出版  
 備考: ぶーすけ協会より出版者変更\*

\*MARCにも改題・出版者変更の注記をしています。

**【シリーズ典拠ファイル】**  
 典拠 ID: 60456-0000  
 漢字形: ぶーすけ文庫  
 出版者: ぶーすけ出版

**Case3**  
 典拠 ID: 60456-0001  
 漢字形: Boosuke文庫  
 出版者: Boosukeパブリッシング

## 役割 その2 同じタイトルの別全集・別シリーズを区別して管理！

※例示は架空のものです。  
 (実際のTRCの典拠IDは15桁です。)

典拠 ID: 70654  
 タイトル: どうぶつ図鑑  
 出版者: ネコミミ社

典拠 ID: 70987  
 タイトル: どうぶつ図鑑  
 出版者: わんこ館

典拠 ID: 70321  
 タイトル: どうぶつ図鑑  
 出版者: Boosukeパブリッシング

これらはみな同じ「どうぶつ図鑑」というタイトルですが、異なる編者で異なる出版者から刊行されているまったく別の全集です。 → それぞれ異なる典拠IDを付けて、別の全集として管理・検索できるようにしています！

## シリーズ名の補記について

続き物の小説で図書にシリーズ名の表示がないけれど、「〇〇シリーズ」として認知されているものがあります。そうしたものに、シリーズ名とシリーズの巻次を補記しています。

たとえば「ハリー・ポッター」シリーズは、「ハリー・ポッターと賢者の石」からはじまり、最後は「ハリー・ポッターと死の秘宝」というタイトルで、全7作で完結する物語です。毎回タイトルが異なり、刊行当初は図書のどこにもシリーズ名の表示がなく、そのままでは作品同士のつながりが分からず検索に不便でした。が、右記のようにMARCにシリーズ名とシリーズの巻次を補って記録することにより

→ シリーズ名でまとめて検索できるようになり、シリーズの巻次を見れば読む順番も一目で分かるようになります！  
 ※〔 〕は、図書にはない情報を補記していることを意味する記号です。

タイトル	251A01	ハリー・ポッターと死の秘宝
	551A01	ハリー・ポッター／ト／シ／ノ／ヒホウ
	551Z01	718508000000002
巻次	251D01	下
責任表示	251F01	J. K. ローリング//作
	251F02	松岡/祐子//訳
シリーズ名	281A01	〔「ハリー・ポッター」シリーズ〕
	581A01	ハリー／ポッター／シリーズ
	581Z01	608565200000000
シリーズの巻次	281D01	〔7-2〕
出版者	270B01	静山社

## TOOLi 書誌詳細画面の再検索リンク機能を使ってみよう！

TOOLiの書誌詳細画面で、下線つきの青字で表示されている項目は再検索リンクボタンになっています。たとえばタイトルやシリーズ名のリンクをクリックすると、典拠ファイルを使って同じ全集・シリーズのみをまとめて検索することができます。ぜひご活用ください！

Q. この画面左上の「新継続」ってなんですか？

最終ページをご覧ください！

途中で改題している全集も一度にまとめて検索できます！

No	近刊情報	TRC No.	タイトル / 著者 / 出版者 / 出版年月 / 別置NDC10版 / 価格(税別)	内容目次	状態	選書	購入済み
1	新継続	23041889	デジタルデザイン年鑑 2024 / アルファ企画 / 2023.11 / R 007.35 / ¥9,000				
2	新継続	22042258	デジタルデザイン年鑑 2023 / アルファ企画 / 2022.11 / R 007.35 / ¥9,000				
3	新継続	21043939	WEBプロダクション年鑑 2022 / アルファ企画 / 2021.11 / R 007.35 / ¥9,000				
4	新継続	20044369	WEBプロダクション年鑑 2021 / アルファ企画 / 2020.11 / R 007.35 / ¥9,000				
5	新継続	19047658	WEBプロダクション年鑑 2020 創刊20年記念号 / アルファ企画 / 2019.11 / R 007.35 / ¥9,000				
6	新継続	18049727	WEBプロ年鑑 '19 / アルファ企画 / 2018.11 / R 007.35 / ¥9,000				